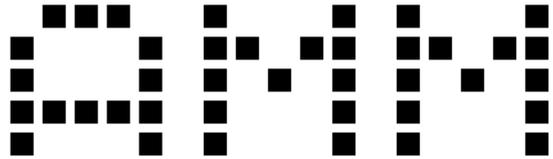


\*\*\*\*\*



【AIRC Mail Magazine】

第491号(2023年2月1日発行)

\*\*\*\*\* (一財)旭川産業創造プラザ)

■Contents:

◇(一財)旭川産業創造プラザからのお知らせ◇

1. 道北ビジネスプランコンテスト2022  
最終プレゼンテーション・創業応援セミナー開催
2. 「あさひかわBizCafe」2/16(木)セミナー
3. 気軽に質問できる WEB どうほくBizCafe
4. 旭川食品産業支援センターセミナー「高齢化社会のキーワード  
「食におけるタンパク質の重要性」
5. 旭川食品産業支援センターセミナー「ヘルシーDoを活用した商品開発」
6. 旭川食品産業支援センターセミナー  
「包装商品設計(開発)において考慮すべきこと 消費・賞味期限と包装商品」
7. 旭川食品産業支援センターセミナー「エネルギーロスの改善セミナー」
8. 旭川食品産業支援センターセミナー  
「ご存じですか?「無添加」表示が出来なくなります」
9. 旭川食品産業支援センターセミナー  
「微生物のコントロールのしかた」
10. 旭川食品産業支援センターから食品試験予定日のお知らせ
11. 連載「HACCP導入、運用のコツ(57)」  
旭川食品産業支援センター長 浅野 行蔵

◇関係機関からのお知らせ◇

12. 2/20締切 第11回小規模事業者持続化補助金
13. 4/19締切 ものづくり補助金
14. 3/24締切 第9回公募開始「事業再構築補助金」
15. JETRO「新規輸出1万者支援プログラム」
16. 2/9開催 消費税 インボイス制度対応セミナー
17. 2/2開催 デザイン×経営セミナー 社会課題へのデザインアプローチ
18. 2/15開催 「GX実現に向けた基本方針」についての説明会・意見交換会

\*\*\*\*\*

1. 道北ビジネスプランコンテスト2022  
最終プレゼンテーション・創業応援セミナー開催

\*\*\*\*\*

2022年11月1日から12月23日にかけて、旭川市、稚内市、名寄市、士別市、留萌市、富良野市、東神楽町、東川町、鷹栖町を対象に創業や新分野への進出を目指す個人、企業の方々よりビジネスプランを募り、その中から一次審査を通過した5件について、一般聴衆者の前で公開プレゼンテーションを行います。公開終了後「創業応援セミナー」「昨年最優秀賞受賞者の声」を行います。

■日時

2023年2月25日(土)13:30~17:30(予定)

■開催方法

WEB視聴

■内容

13:30~13:40 開会（挨拶及び応募者・審査委員の紹介など）

13:40~15:50 最終審査プレゼンテーション（5件）

題名：助産師によるウェルビーイング実現に向けたフェムケアサロン  
氏名：伊藤 綾 / 地域：旭川市

題名：スタートアップ企業が増える町へ！空き不動産・施設の有効活用案  
氏名：児島 健太 / 地域：旭川市

題名：狩猟で自然を守り、得た鹿肉をペットフードに  
氏名：清水 日向 / 地域：旭川市

題名：ミネラル補給系ノンアルコールビールの製造販売事業  
氏名：高橋 良太郎 / 地域：旭川市

題名：フリーズドライで拓く！避難食×アウトドア食マーケット  
氏名：今 浩哉 / 地域：鷹栖町

※発表者は50音順に記載。当日の発表順は変更となります。

16:00~16:45 創業応援セミナー  
「これから一歩踏み出す方へ、踏み出したい方へ」（仮）  
リファインアカデミー株式会社 代表取締役  
重巢 敦子 様

16:45~17:00 昨年最優秀賞受賞者の声  
道北ビジネスプランコンテスト2021最優秀賞  
南 亜太良 様

17:00~17:30 結果発表・表彰式

■申込

<https://www.arc-net.or.jp/variousupport/dbpc-form/>

■特設ページ

<https://www.arc-net.or.jp/arc-net/variousupport/dbpc.html>

■お問い合わせ

一般財団法人 旭川産業創造プラザ 企業支援グループ  
〒078-8801 旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号 旭川リサーチセンター  
TEL：0166-73-9210  
FAX：0166-68-2828  
E-mail：dbpc@arc-net.or.jp  
(道北ビジネスプランコンテストお問い合わせ専用)

\*\*\*\*\*  
2. 「あさひかわBizCafe」2/16（木）セミナー  
\*\*\*\*\*

起業に必要な知識やノウハウを学ぶ、創業セミナー「あさひかわBizCafe」を開催します。WEB開催：お手持ちのPCやスマホから参加ができます！

■日時

2023年2月16日（木）18:30から

## ■セミナー

経営者に必要な人材育成の考え方（人材育成）  
株式会社ネクストステップ  
代表取締役 野村泰文 様

野村様は、公的職業訓練や各種研修、キャリアコンサルティングを行う会社を経て、株式会社ネクストステップを設立。後援、コンサルティング歴約20年、延べ3000名以上のコンサルティングを実施したご経歴をお持ちです。「今はまだ人を雇う予定はない」という方も、事業を成長させるためには、人材の育成は不可欠です。お申し込みがまだという方は、ぜひ当財団HPからお申込みください。

## ■主催

（一財）旭川産業創造プラザ

## ■申込入力フォーム

<https://www.arc-net.or.jp/formbizcafe/>

## ■WEB開催について

申込者が、ご自身のPCやスマートフォンで視聴  
※交流会、資料配布はございませんのでご了承願います。

## ■対象

- ・ 起業準備中の方、近い将来起業を考えている方、  
 起業間もない方、起業に関心のある方、事業承継する予定  
 の後継者の方、第2創業、新分野進出を検討中の方。
- ・ 年齢、性別、国籍、職業問わずどなたでも！（高校生、大学生も可）

## ■お問合せ先

一般財団法人 旭川産業創造プラザ  
TEL 0166-73-9210  
FAX 0166-68-2828  
Email bizcafe@arc-net.or.jp

## ■2022年度のスケジュールはこちら↓

<https://www.arc-net.or.jp/variousupport/bizcafe/>

\*\*\*\*\*

### 3. 2/2 気軽に質問できる WEB どうほくBizCafe

\*\*\*\*\*

創業をめざす・創業間もないあなたへ専門家や先輩起業家に学ぶチャンスです  
コロナ禍の今、セミナーがすべて一方通行のWEBセミナーになって物足りなく  
感じませんか？そこで、道北ビズカフェでは、講師と受講者対話型のセミナーを  
開催します！講師とのコミュニケーションをとりながらセミナーを実施します。  
起業のお悩み、疑問を共有しませんか？

※当日は実際に会話形式で直接講師とお話することも可能です。

## ■対象

- ・ 起業準備中の方、近い将来起業を考えている方、起業後間もない方、  
 起業に関心のある方、事業承継する予定の後継者の方、第2創業、新分野進出  
 を検討中の方。
- ・ 年齢、性別、国籍、職業は問いません。（高校生、大学生も可）

## ■カリキュラム

ウィズコロナ時代の創業に必要な心構え

日時 2/2(木)18:30~20:00  
講師 中小企業診断士事務所オフィス後藤経営 後藤 直樹 様  
講師HP URL <https://www.office-gotokeiei.com/>

■申込フォーム  
<https://www.arc-net.or.jp/douhokubizcafe/>

※開催日前日までにお申込下さい。但し、定員(20名)になり次第締め切ります。  
※WEB参加(無料)は、交流会、資料配布はありませんのでご了承ください。  
※後日、追跡調査のためご連絡をさせていただく場合がございますが、ご了承ください。  
※各回20名(先着順)

■チラシ

[https://www.arc-net.or.jp/wpb/wp-content/uploads/2022/11/douhokubizcafe\\_2022.pdf](https://www.arc-net.or.jp/wpb/wp-content/uploads/2022/11/douhokubizcafe_2022.pdf)

■お問い合わせ・お申込み  
一般財団法人 旭川産業創造プラザ 企業支援グループ  
〒078-8801 旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号 旭川リサーチセンター  
TEL: 0166-68-2820  
FAX: 0166-68-2828  
E-Mail: [bizcafe@arc-net.or.jp](mailto:bizcafe@arc-net.or.jp)

\*\*\*\*\*

4. 旭川食品産業支援センターセミナー  
高齢化社会のキーワード 「食におけるタンパク質の重要性」

\*\*\*\*\*

炭水化物、脂質、タンパク質はエネルギー産生栄養素と呼ばれます。  
このうち、炭水化物と脂質は、体内でお互いの物質に変換されますが、タンパク質、  
アミノ酸には返還できません。つまり、エネルギーは上記3栄養素で互いに補うこと  
ができますが、タンパク質、アミノ酸は、これらを摂取しないと補うことはできません。  
体を構成する成分のうち、水の次に多いタンパク質ですが、食事として摂取する  
タンパク質の量だけでなく質も重要です。本セミナーでは、摂取したタンパク質  
がどのように消化吸收され、感知され、利用される(はたらく)のか、などについて  
紹介します。

■視聴方法 YouTube配信  
(申込み後、URLをメールで送付します。)

■講師  
北海道大学大学院農学研究院生物機能化学分野食品栄養学研究室  
北海道大学大学院農学研究院 准教授 比良 徹 氏

■チラシ  
<https://www.arc-net.or.jp/wpb/wp-content/uploads/2023/01/amino.pdf>

■お問合せ・お申込み  
旭川食品産業支援センター(旭川産業創造プラザ内)  
TEL: (0166) 68-2824  
FAX: (0166) 68-2828  
E-mail: [fosup@arc-net.or.jp](mailto:fosup@arc-net.or.jp)

\*\*\*\*\*

## 5. 旭川食品産業支援センターセミナー「ヘルシーDoを活用した商品開発」

\*\*\*\*\*  
新型コロナウイルスなど消費者の健康志向がより一層高まる中で、「健康でいられる体づくりの食品」を北海道が認定する制度『ヘルシーDo』があります。今回は、ヘルシーDoを活用した商品、機能性食品の開発についてお話しします。北海道の加工食品は「安全・安心・おいしい」北海道ブランドとして、国内外から認知されています。そこに「健康」をプラスした、更なる高価値な商品の開発を進めましょう！

■視聴方法 YouTube配信  
(申込み後、URLをメールで送付します。)

■講師  
一般社団法人北海道バイオ工業会 事務局長 三浦 健人 氏  
事業企画・運営委員 杉山 幹夫 氏

■チラシ  
<https://www.arc-net.or.jp/wpb/wp-content/uploads/2022/09/healthy-do.pdf>

■お問合せ・お申込み  
旭川食品産業支援センター（旭川産業創造プラザ内）  
TEL：(0166) 68-2824  
FAX：(0166) 68-2828  
E-mail：fosup@arc-net.or.jp

\*\*\*\*\*

## 6. 旭川食品産業支援センターセミナー「包装商品設計（開発）において考慮すべきこと 消費・賞味期限と包装商品」

\*\*\*\*\*  
容器・包装は、大切な製品を外的要因から守ったり品質を保持する役割のほか、パッケージで差別化を図る商品も増えています。デザイン性や保存性などの機能性を視野に入れながら素材を選ぶことで、より良い商品開発が進められます。今回のセミナーでは、消費・賞味期限に係る容器包装に必要な保存性や衛生面、環境問題など機能性を考慮すべき要素について幅広い視点からお話を頂きます。

■視聴方法 YouTube配信  
(申込み後、URLをメールで送付します。)

■講師  
HIRO包装・設計研究所 所長 佐々木 敬卓 氏

(元東京聖栄大学 特任教授（食品包装）)

■チラシ  
<https://www.arc-net.or.jp/wpb/wp-content/uploads/2022/10/package.pdf>

■お問合せ・お申込み  
旭川食品産業支援センター（旭川産業創造プラザ内）  
TEL：(0166) 68-2824  
FAX：(0166) 68-2828  
E-mail：fosup@arc-net.or.jp

\*\*\*\*\*

## 7. 旭川食品産業支援センターセミナー「エネルギーロスの改善セミナー」

\*\*\*\*\*

食品ロスが話題になっています。でも、食品産業はエネルギーのロスも問題です。寒い旭川、蒸気のエネルギーロスは予想以上の大きさです。加熱するにも対象物にエネルギーが集中できているか？加熱エネルギーを不用意に放出していないか？蒸気、電気、ガスのロスを見つけて定量的に解決する方法を紹介いたします。

■視聴方法 YouTube配信  
(申込み後、URLをメールで送付します。)

■講師  
株式会社コスモ北海道工場 管理部 部長 鹿熊 真澄 氏

■チラシ  
<https://www.arc-net.or.jp/wpb/wp-content/uploads/2022/10/energy.pdf>

■お問合せ・お申込み  
旭川食品産業支援センター（旭川産業創造プラザ内）  
TEL：(0166) 68-2824  
FAX：(0166) 68-2828  
E-mail：fosup@arc-net.or.jp

\*\*\*\*\*

8. 旭川食品産業支援センターセミナー  
「ご存じですか？「無添加」表示が出来なくなります」

\*\*\*\*\*

食品添加物の不使用表示ガイドラインについて議論が進んでいます。何も優位性がないのに、「無添加」と大書きすると、消費者に「優良誤認」をさせるので、禁止しようという動きです。そもそも添加物とは。正しく理解してより良い食品表示にしましょう。最近の世の中の動きを解説します！

■視聴方法 YouTube配信  
(申込み後、URLをメールで送付します。)

■講師  
旭川食品産業支援センター センター長 浅野 行蔵

■チラシ  
<https://www.arc-net.or.jp/wpb/wp-content/uploads/2022/06/YouTube%E3%80%80syoku.pdf>

■お問合せ・お申込み  
旭川食品産業支援センター（旭川産業創造プラザ内）  
TEL：(0166) 68-2824  
FAX：(0166) 68-2828  
E-mail：fosup@arc-net.or.jp

\*\*\*\*\*

9. 旭川食品産業支援センターセミナー「微生物のコントロールのしかた」

\*\*\*\*\*

食中毒の防止は「つけない、増やさない、やっつける」。でも、食材そのものからの汚染はどう防げば良いのでしょうか？野菜類に潜む微生物は洗浄や塩素殺菌ではあまり減らないのです。微生物は条件が良くなれば一気に増殖します。「消毒した」と安心してしまうのは危険！食材の組み合わせを工夫したり、調味料を利用して増殖を抑える方法などをお話しします。

■視聴方法 YouTube配信  
(申込み後、URLをメールで送付します。)

■講師  
旭川食品産業支援センター センター長 浅野 行蔵

■チラシ  
<https://www.arc-net.or.jp/wpb/wp-content/uploads/2023/01/biseibutu.pdf>

■お問合せ・お申込み  
旭川食品産業支援センター（旭川産業創造プラザ内）  
TEL：(0166) 68-2824  
FAX：(0166) 68-2828  
E-mail：fosup@arc-net.or.jp

\*\*\*\*\*

#### 10. 旭川食品産業支援センターから食品試験予定日のお知らせ

\*\*\*\*\*

今月の食品試験予定日は

2月6日（火）、13日（月）、27日（月）です。

※利用される場合は、必ず事前にご連絡ください。

<注意点>

- 1、当センターの試験は、自主試験を代行するものであり、公的証明を行うものではありません。  
公的証明書をご希望の方は、旭川市保健所等の検査機関をご利用ください。
- 2、試験の受託範囲は、旭川市、鷹栖町、東神楽町、当麻町、比布町、愛別町、上川町、東川町、美瑛町の1市8町に所在する食品事業者様が製造・販売する商品（加工食品）となります。

連絡先：旭川食品産業支援センター（旭川産業創造プラザ 内）  
電話 0166-68-2824

\*\*\*\*\*

#### 11. 連載「HACCP導入、運用のコツ(58)」

旭川食品産業支援センター長 浅野 行蔵

\*\*\*\*\*

「HACCPチームはメンバー入れ替える」

HACCPの12の手順を最初から一つ一つ丁寧に進めることは、自社の作る商品への安全への思いを具体的に形にすることになります。会社のすべての人が、HACCPの手順を具体的な商品で経験することこそ安全教育となります。12の手順、中でも1のチームを作る、から手順9のモニタリングまでを自社の特定の商品について丁寧にいき、チーム活動に参加してもらいたい。

社員全員に自社製品のHACCPプラン作成を体験してほしいのです。これが最大の社員教育となります。HACCPチームはメンバー入れ替える、という運用をしていただくとうまくいくでしょう。

工場清掃の手順を決めてゆくにも清掃の必要性や程度の共通理解が進むので、出来上がった清掃の手順書は、適切に実行されるのです。これもHACCPチームを経験することの成果です。

◇関係機関からのお知らせ◇

\*\*\*\*\*

## 12. 2/20締切 第11回小規模事業者持続化補助金

\*\*\*\*\*

持続的な経営に向けた経営計画に基づく、小規模事業者等の地道な販路開拓等の取り組みや、業務効率化の取り組みを支援するため、それに要する経費の一部を補助いたします。

### ■事業目的

小規模事業者※等が経営計画を自ら策定し、商工会・商工会議所の支援を受けながら取り組む販路開拓を支援

### ■補助上額

50～200万円

令和4年度第2次補正予算より、免税事業者からインボイス発行事業者に転換する場合、一律に50万円の補助上限上乗せを行います。（最大250万円）

### ■補助率

2 / 3（賃金引上げに取り組む事業者のうち、赤字事業者は3 / 4）

### ■補助対象

店舗改装、広告掲載、展示会出展費用など

#### 【現在（第11回）の申請要件】

- 賃金引上枠  
事業場内最低賃金を地域別最低賃金より+30円以上とした事業者
- 卒業枠  
小規模事業者として定義する従業員数を超えて規模を拡大する事業者
- 後継者支援枠  
アトツギ甲子園のファイナリスト等となった事業者
- 創業枠  
過去3年以内に「特定創業支援事業」による支援を受け創業した事業者
- インボイス枠  
免税事業者のうちインボイス発行登録をした事業者  
(令和4年度第2次補正よりインボイス特例を導入。  
その際にインボイス枠は終了)

※赤字記載箇所は、令和4年度第2次補正予算による拡充内容。

※令和元年度・3年度補正予算事業において、「インボイス枠」で採択された事業者は、令和4年度第2次補正予算における補助上限上乗せ（インボイス特例）の対象外です。

### ■今後のスケジュール

- 令和元年度・令和3年度補正予算  
2023年2月20日（月）第11回公募締切
- 令和4年度第2次補正予算  
準備が整い次第、公募を開始。

#### <商工会地区の方>

令和元年度補正予算・令和3年度補正予算

小規模事業者持続化補助金<一般型>（全国商工会連合会のウェブサイト）

[https://www.shokokai.or.jp/jizokuka\\_r1h/](https://www.shokokai.or.jp/jizokuka_r1h/)

#### <商工会議所地区の方>

商工会議所地区 令和元年度補正予算・令和3年度補正予算

小規模事業者持続化補助金（一般型）（事務局のウェブサイト）

<https://r3.jizokukahojokin.info/>

\*\*\*\*\*

### 13. 4/19締切 ものづくり補助金

\*\*\*\*\*

#### ■事業の目的

中小企業・小規模事業者等が今後複数年にわたり相次いで直面する制度変更（働き方改革や被用者保険の適用拡大、賃上げ、インボイス導入等）等に対応するため、中小企業・小規模事業者等が取り組む革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行い、生産性を向上させるための設備投資等を支援します。

#### ■応募手続き等の概要

##### （１）公募期間

公募開始：令和5年1月11日（水） 17時～

申請受付：令和5年3月24日（金） 17時～

応募締切：令和5年4月19日（水） 17時

○ 14次締切分の採択発表は、令和5年6月中旬頃を予定しています。

#### ■【申請方法】

- 申請は、電子申請システムのみで受け付けます。入力については、申請者自身が電子申請システム操作マニュアルに従って作業してください。入力情報については、必ず申請者自身がその内容を理解、確認してください。
- 本事業の申請には、GビズIDプライムアカウントの取得が必要です。未取得の方は、必ず事前に利用登録を行ってください。同アカウントは、事業者情報の再入力の手間を省くため、採択後の手続きにおいても活用していただきます。本アカウント及びパスワードを外部支援者等の第三者に開示することは、GビズID利用規約第10条に反する行為であり、トラブルの原因となり得ますので、ご注意ください。

GビズID <https://gbiz-id.go.jp/top/index.html>

#### 〈通常枠〉

概要 革新的な製品・サービス開発又は生産プロセス・サービス提供方法の改善に必要な設備・システム投資等を支援

補助金額

従業員数 5人以下：100万円～750万円

6人～20人：100万円～1,000万円

21人以上：100万円～1,250万円

補助率 1/2、小規模企業者・小規模事業者、再生事業者（※）2/3

#### 他枠について

〈回復型賃上げ・雇用拡大枠〉〈デジタル枠〉〈グリーン枠〉

〈グローバル市場開拓枠〉〈大幅賃上げに係る補助上限額引上の特例〉

詳細は、要領ご確認ください。

#### 〈応募申請書類お問合せ先〉

<https://portal.monodukuri-hojo.jp/about.html>

ものづくり補助金事務局サポートセンター

受付時間：10:00～17:00（土日祝日および12/29～1/3を除く）

電話番号：050-8880-4053

\*\*\*\*\*

### 14. 3/24締切 第9回公募開始 「事業再構築補助金」

\*\*\*\*\*

※電子申請にあたっては、GビズIDの取得が必要です。

新分野展開や業態転換、事業・業種転換等の取組、事業再編又はこれらの取組を通じた規模の拡大等を目指す企業・団体等の新たな挑戦を支援する

「事業再構築補助金」の第9回公募が開始されました。

■HP ↓

<https://jigyousaikouchiku.jp/>

※申請には、「GビズIDプライムアカウント」の取得が必要です。  
取得未了の方は、あらかじめGビズIDプライムアカウント取得手続きを行ってください。

<https://gbiz-id.go.jp/top/>

■リーフレット

[https://jigyousaikouchiku.go.jp/pdf/download/jigyo\\_saikoutiku009.pdf](https://jigyousaikouchiku.go.jp/pdf/download/jigyo_saikoutiku009.pdf)

■公募要領

<https://jigyousaikouchiku.go.jp/pdf/koubo009.pdf>

■必須申請要件

1. 2020年4月以降の連続する6か月間のうち、任意の3か月の合計売上高が、コロナ以前（2019年又は2020年1～3月）の同3か月の合計売上高と比較して10%以上減少していること。  
※上記を満たさない場合には、次の項目を満たすことでも申請可能。  
2020年4月以降の連続する6か月間のうち、任意の3か月の合計付加価値額が、コロナ以前の同3か月の合計付加価値額と比較して15%以上減少していること。

2. 事業計画を認定経営革新等支援機関や金融機関と策定し、一体となって事業再構築に取り組む。

3. 補助事業終了後3～5年で付加価値額の年率平均3.0%(一部5.0%)以上増加、従業員一人当たり付加価値額の年率平均3.0%(一部5.0%)以上増加の達成。

■補助対象経費の例

建物費（建物の建築・改修等）、機械装置・システム構築費、技術導入費（知的財産権導入に要する経費）、外注費（加工、設計等）、広告宣伝費・販売促進費（広告作成、媒体掲載、展示会出展等）、研修費（教育訓練費等）等

【注】 補助対象企業の従業員の人件費、従業員の旅費、不動産、汎用品の購入費は補助対象外です。

■補助金額

【通常枠】 中小企業者等、中堅企業等ともに

【従業員数20人以下】 100万円～2,000万円

【従業員数21～50人】 100万円～4,000万円

【従業員数51～100人】 100万円～6,000万円

【従業員数101人以上】 100万円～8,000万円

上記以外の枠、及び詳細は公募要領参照

<https://jigyousaikouchiku.go.jp/pdf/koubo009.pdf>

■お問合せ先

事業再構築補助金事務局コールセンター

受付時間：9時～18時（日・祝日を除く）

電話番号：<ナビダイヤル> 0570-012-088

< IP電話用 > 03-4216-4080

\*\*\*\*\*

15. JETRO 「新規輸出1万者支援プログラム」

\*\*\*\*\*

現在の円安は、輸出を始める観点からは好機でもあります。この機を逃さず、これまで輸出したことがない企業の皆様でも、準備や商談等を速やかに進められ

るよう、12月16日より「新規輸出1万者支援プログラム」を開始しました。  
経産省、中企庁、JETRO及び中小機構が一体となり、全国の商工会・商工会議所等とも協力しながら、(1)新たに輸出に挑戦する事業者の掘り起こし、(2)専門家による事前の輸出相談、(3)輸出用の商品開発や売込みにかかる費用への補助、(4)輸出商社とのマッチングやECサイト出展への支援、などを一気通貫で実施します。

#### ■関連リンク等

下記のJETROポータルサイトからご登録をいただければ、専門家から折り返し連絡して個別にコンサルティングを行い、各事業者に適した支援策をご提案します。まずはポータルサイトでご登録ください。

- ・新規輸出1万者支援プログラム ポータルサイト  
(URL: <https://www.jetro.go.jp/ichiman-export/>)
- ・新規輸出1万者支援プログラム ガイドブック  
(URL: [https://www.jetro.go.jp/ext\\_images/ichiman-export/pdf/guidebook.pdf](https://www.jetro.go.jp/ext_images/ichiman-export/pdf/guidebook.pdf))

#### ■お問い合わせ先

中小企業庁経営支援部創業・新事業促進課

担当者：宮本、田中

電話：03-3501-1511(内線 5341)

03-3501-1767(直通)

貿易経済協力局貿易振興課

担当者：川池、浅野

電話：03-3501-1511(内線 3155)

03-3501-6759(直通)

\*\*\*\*\*

#### 16.2/9開催 消費税 インボイス制度対応セミナー

\*\*\*\*\*

令和5年10月1日の「インボイス制度(適格請求書等保存方式)」導入が迫るなか、制度の概要説明や免税事業者、その取引先の対応に関する考え方について説明します。このほか、令和5年度の税制改正(インボイス制度)に関するポイントについても、情報提供いたします。

#### ■開催日時

令和5年2月9日(木) 13:30~15:00

#### ■開催方法

オンライン形式 ZOOMウェビナー

#### ■対象

道内の中小企業・小規模事業者、支援機関・金融機関等

#### ■申込方法

次のURLにアクセスし、お申し込みください

<https://forms.office.com/r/xiLHqhQR1B>

#### ■主催

北海道よろず支援拠点(実施機関：北海道中小企業総合支援センター)

#### ■共催

札幌国税局・公正取引委員会北海道事務所・北海道経済産業局]

\*\*\*\*\*

#### 17.2/2開催 デザイン×経営セミナー 社会課題へのデザインアプローチ

\*\*\*\*\*  
あさひかわ創造都市推進協議会が、社会課題へのデザインアプローチをテーマに神戸市初代クリエイティブ・ディレクター山阪佳彦氏を講師に迎えセミナーを開催します。

- 日時 2月2日（木） 18時から19時30分
- 場所 デザインギャラリー（旭川市宮下通11丁目）
- 交流会 セミナー終了後に同会場で22時まで
- 費用 セミナー無料，交流会有料（会費：3000円程度）
- 定員 30名（事前申込優先）
- お申込 <https://logoform.jp/f/wL2YS>
- お願い 施設内に有料駐車場がありますが、台数が限られているため、お越しの際は、近隣の駐車場もしくは公共交通機関もご利用下さい。

■講師 山阪佳彦氏  
クリエイティブ・ディレクター。MAQ inc. 取締役副社長。  
同志社大学商学部卒業。  
専門は、広告・プロモーションなどの商業デザイン、企業・自治体・地域のブランディング、ゴミ問題を考えるGARBAGE BAG ART WORK、DV問題を啓発するPurple eyesなど、社会課題に向き合うプロジェクトのデザインも。「課題を探る」「体験をデザインする」「ニュースをつくる」をテーマに、コミュニケーションデザイン活動全般の企画やクリエイティブを手掛ける。広告では、雑誌広告電通賞をはじめとする準朝日広告賞、日経デザイン賞などを、プロダクトではTopwards Asia、one showメリットアワード、キッズデザイン賞などを受賞。  
内閣府をはじめとした行政での研修事業も行う。東京コピーライターズクラブ会員。神戸市クリエイティブディレクター（2015～2018）、グッドデザイン賞審査員ほか。

■チラシ  
<https://www.arc-net.or.jp/wpb/wp-content/uploads/2023/01/2.2.pdf>

■お問合せ  
あさひかわ創造都市推進協議会 0166-65-7047

\*\*\*\*\*  
18.2/15開催「GX実現に向けた基本方針」についての説明会・意見交換会  
\*\*\*\*\*

■概要  
政府では昨年12月22日、GX実行会議やその他政府の審議会等における議論を踏まえ、今後10年を見据えたロードマップとして「GX実現に向けた基本方針」を取りまとめました。  
これは、今後のGX実現に向けた政策課題や、その解決に向けた対応の方向性等を整理したものです。  
本基本方針について、将来のエネルギーの安定供給と産業競争力の強化の両立を図る対策のうち、主にエネルギー政策を中心とした説明会・意見交換会を開催します。

参考：GX実行会議について  
[https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/gx\\_jikkou\\_kaigi/index.html](https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/gx_jikkou_kaigi/index.html)

■開催概要  
日時：令和5年2月15日（水）14:00～15:30

会場：TKP札幌駅カンファレンスセンター「ホール3A」（定員：50名※先着順）  
（札幌市北区北7条西2丁目9）  
及びMicrosoft Teamsによるオンライン配信（定員：100名）  
対象：個人・企業・団体など  
主催：経済産業省北海道経済産業局

■プログラム：

- 「GX実現に向けた基本方針」の説明（14:05-14:55）  
《説明者》経済産業省 資源エネルギー庁 長官官房 総務課  
需給政策室長 廣田 大輔
- 意見交換（14:55-15:30）

■URL：詳細は下記URLをご覧ください

<https://www.hkd.meti.go.jp/hokpp/20230123/index.htm>

■申込方法・問合せ先：

以下E-mailにて下記記載内容をお送りください。（2月13日（月）締切）  
記載内容：所属組織、役職、氏名、メールアドレス、電話番号、  
会場参加またはオンライン参加のご希望  
※オンライン参加の方に対しては、配信前日までに視聴用URLをお送りします。

経済産業省北海道経済産業局 資源エネルギー環境部 資源エネルギー環境課  
TEL：011-709-2311（内線 2703）  
E-mail：bzl-hokkaido-shigen@meti.go.jp

\*\*\*\*\*

★ AMMコラム ★

\*\*\*\*\*

■先日は、10年に一度の寒波に見まわれましたが、その寒さの1月25日にあったか旭川まんの日記念日販売会が3年振りに開催され、おかげさまで用意した各種旭川まんは、全て完売でした。  
■去年は、販売会を開催すべく準備を進めていたところ、直前になって北海道にまん延防止措置が発令され、無念の開催中止となっただけに今回無事に開催されて何よりです。  
■さて、このメールマガジンでは旭川食品産業支援センターが開催するセミナーのご案内をしておりますが、今年度で開催したセミナーについては希望した方にはYouTube配信を行っています。「見逃してしまった。」、「もう一度見たい。」という方は、メールマガジン本文をご確認ください。  
■また、令和2年及び3年に開催したセミナーについても同じくYouTube配信を行っています。セミナーの内容については、旭川食品産業支援センターのホームページで確認することができますので、こちらの方もチェックしてみてください。  
センターのHP：<https://www.arc-net.or.jp/fosup/seminar/>  
（YA）

---

※これまでいただきましたお名刺や、セミナーへの出席申し込みなどにより  
いただきましたE-Mailアドレスをもとにお送りしています。

# メールマガジン配信先変更・購読中止について

●お届けするE-Mailアドレスの変更や購読解除は次のところから行ってください。  
<https://www.arc-net.or.jp/mailmagazine/>

★☆☆★☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

一般財団法人 旭川産業創造プラザ  
〒078-8801 北海道旭川市緑が丘東1条3丁目1番6号

